



「くらしをシアワセにする、ぜんぶ。」
これは、未来に向けたヤマダの決意です。

株式会社ヤマダホールディングス

高崎市



- ▶ 代表者: 山田 昇
- ▶ 設立年月日: 1983年9月
- ▶ 資本金: 連結710億円
- ▶ 従業員数: 10,539人
- ▶ 住所: 高崎市栄町1-1
- ▶ TEL: 0570-078-181
- ▶ URL: <https://www.yamada-holdings.jp/>

当社HPへは
こちらから→



企業紹介

ヤマダHDグループでは、「くらしをシアワセにする、ぜんぶ。」のコンセプトに衣食住の「住」に携わるすべてをビジネスとしています。事業を家電、住宅、環境、金融、サービスの5つの事業セグメントに分割し事業管理を行っています。具体的には、主力の家電販売をはじめ、住宅や家具・インテリア、リフォーム、不動産、保険・金融等、様々な商品を展開しています。



経緯・背景

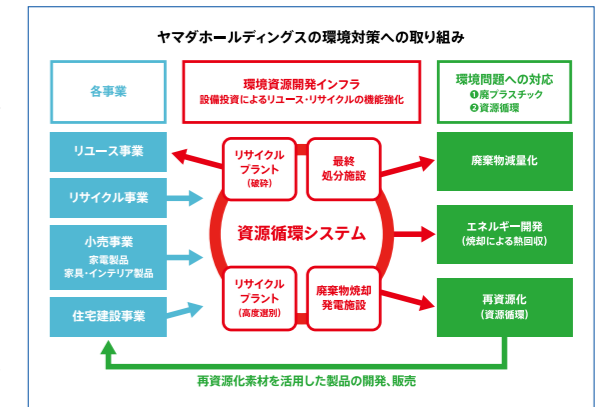
ヤマダHDグループは、様々なステークホルダーの声に耳を傾け、社会貢献活動だけにとどまらず、事業活動全体を通じて社会課題の解決に取り組むことで、企業としての責任を果たしてきました。

SDGsの達成に向けて、当グループの事業および取組が特に貢献する領域を選定し、以下の3つのテーマに注力し、取り組むことで、持続可能な社会の実現を目指しております。

- (1) 循環型社会の構築と地球環境の保全
- (2) 快適な住空間の提供と社会システムの確立
- (3) 社員の成長と労働環境の改善

具体的な取組

- 1 ヤマダHDグループは全国に広がる店舗ネットワーク等を活用し、お客様から回収した家電・パソコン等をリユースし、アウトレット館等での再販、リユースできなかった製品はグループ会社のリサイクル工場で再資源化・製品化する仕組みを構築し、製品ライフサイクルをグループ内で完結する一貫したフローを構築しております。また、再商品化できないものを解体し、原材料や燃料として再利用を実施しております。
- 2 グループ会社のヤマダホームズの注文住宅「NEXIS」は、太陽光発電システムとAIオフグリッドシステム蓄電池を搭載し停電に強く、そして空気から飲料水を生み出すという新発想の製水器を搭載し断水にも強く、非常時の安心とゆとりある日常をご提供する「災害に強い」住まいを提案しております。
- 3 家庭と仕事の両立を図るための制度の拡充と就業環境の整備を進めており、育児休業は3歳に達するまで取得可能、育児短時間勤務制度に関しては子が小学校を卒業する前まで取得可能等、社員が柔軟な働き方が選択できるよう、充実した支援制度を整えています。
- 4 店頭での商品のご案内から配送・工事、アフターサービスまでを一貫して行う、ヤマダならではの専門職としてセールスエンジニアという職種を2019年に新設しました。また、配送等でお客様宅へ伺った際に取り付け工事のみでなく、お客様の暮らしをより快適にする様々なご提案を行う等、「暮らしまるごと」コンサルティングの役割を担っております。



成果・効果

- 1 主力製品である家電製品は、生活の必需品であると同時に買い替えがつきものです。買い替えた商品の循環型社会を築き上げることは、家電量販店業界にとって重要な使命と考え取り組んでおり、CO₂・廃棄物削減等環境負荷低減に貢献しております。
- 2 ヤマダホームズの「NEXIS」は、「災害に強い家」のひとつの完成形であり、年々増加する自然災害への備えという意味でも社会のニーズを的確に捉えた住宅であると考え、安心・安全なクオリティを実現しています。
- 3 ご家庭でのCO₂削減を進めるために、省エネ性能の高い製品への買い替えをご提案し、製品を使ううえで排出されるCO₂排出削減。また、まだ使える家電をリユースすることにより、新たな製品製造および廃棄物の削減に貢献しております。
- 4 製品の効果的な使い方やリフォーム提案等提案力の強化に取り組むことで、よりきめ細かいサービスや高齢者のお困りごと等に対応できるようになり、お客様の暮らしの快適さや利便性の向上に繋がっております。また多くのお客様から「感謝と信頼」をいただけることは社員の励みとやりがいになっています。

当社にとってのSDGsと、その展望

創業2年目に掲げた経営理念「創造と挑戦」の根底にあるのは、「企業価値を高め、社会に貢献する」という確かな方向性です。ヤマダHDグループは、これからも「創造と挑戦」を胸にこの変化の時代と向き合い、社会課題の解決に貢献することで、皆様の暮らしをまるごと支える企業グループとして持続的な成長を目指します。ヤマダホールディングスは、暮らしのすべてを支える多様なサービスを創造し、これまで以上に多くの人々に届けていくために、家電量販店の枠を超えた様々な挑戦をはじめとしています。「くらしをシアワセにする、ぜんぶ。」のコンセプトのもと、SDGs達成に向けた体制や働く環境を整え、事業を通じて一つひとつ着実に取り組んでいくことで、SDGs達成に貢献したいと考えております。